

1986
3月
第213号

■発行／山古志村役場 947-02 新潟県古志郡山古志村大字竹沢乙461 ☎(0258)59-2330代 ■編集／総務課 ■印刷／大川印刷株式会社 ■3月5日発行

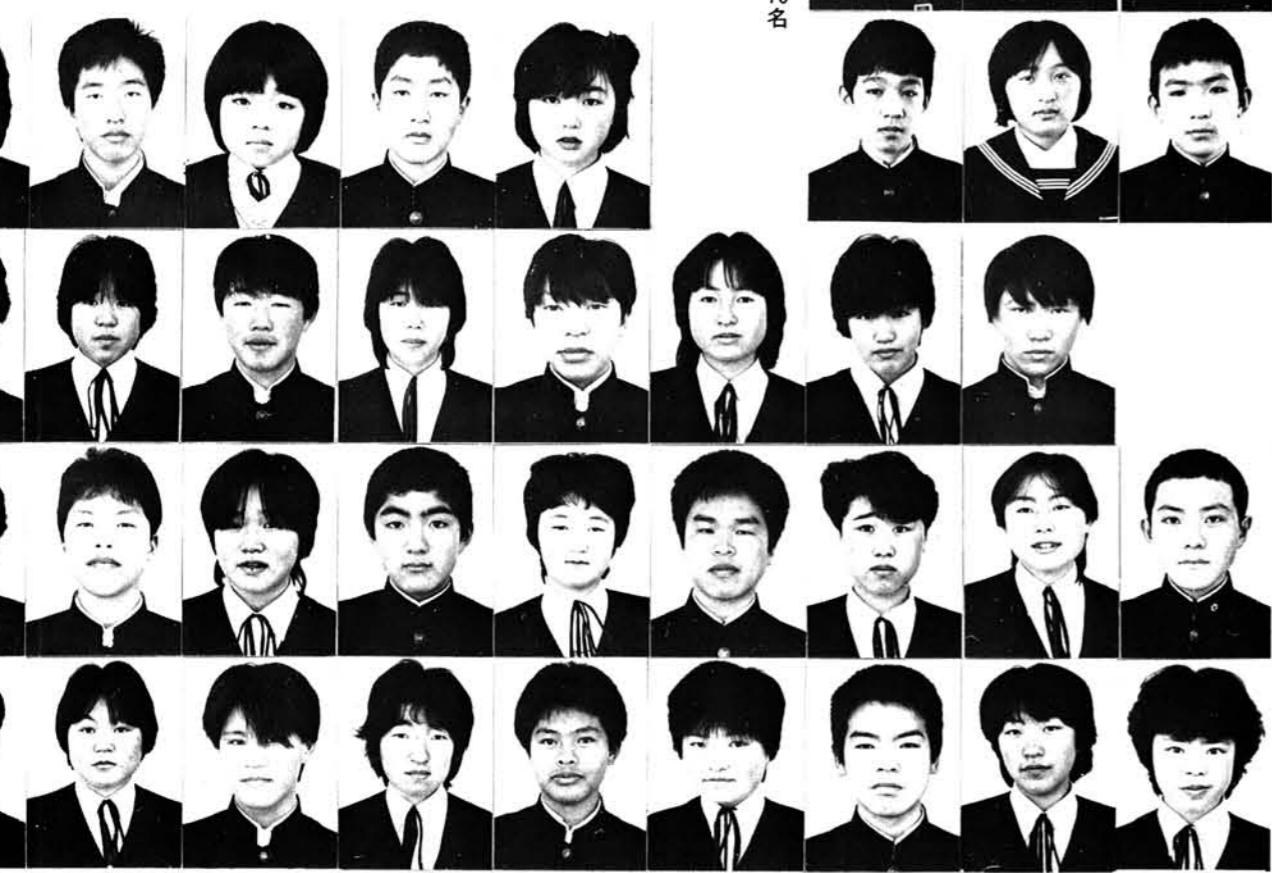
この春
県立つ
46名

この春中学校を卒業する男子21名、女子25名です。

この春いつしょに過ごしたクラスと、大きくはばたいてゆきます。
卒業おめでとう！



種茅原中学校 10名



山古志中学校 36名



国民年金

4月から保険料が
月額7,100円に

納期は4月、6月、8月、10月、
12月、2月です。1期(2か月)
分の保険料は14,200円、付加保険
料(月額400円)を納めている人は
15,000円になります。



健 康 相 談

～日ごろから心と身体の健康管理を～

期 日	会 場	時 間
3月19日(木)	間内平集落センター	10:00~12:00
	楳木集会所	13:30~15:00
20日(木)	木籠集落センター 小松倉集会所	10:00~12:00 13:30~15:00

国保の座談会

「長く入院して医療費の支払いに困ったが、なんかいい方法はないか」、「保険料が高くなかった。どんな計算をしているのか」——こんな疑問をお持ちの方、どんどんご参加ください。

国民健康保険について、ひざを突き合わせて、みなさんの相談に応じます。

■日時 3月25日(火) 午後2時~4時

■会場 村民会館会議室

■内容・国保制度について

- ・保険料のしくみについて
- ・その他

(住民課)

交通災害共済も十七年目を迎えて、六十一年度の加入申込を受け付けています。

昨年は二千百四人が加入しましたが、この共済も三月末で終わります。今年も万に備え、「一日一円」の交通災害共済に、家族そろ

つて加入してください。今年から加入申込が簡単になりました。区長を通じ申込書を配布しますが、申込書には住所や家族の氏名等を電子計算機で記入しています。みなさん、加入しない人の分を横線で消し、会費を添

し込みでください。自損事故の場合は届け出で、交通事故の場合は証明書をもらつてください。

(総務課)

六十一年度の老人居室整備資金貸付の申し込みを、次のとおり受け付けます。

△対象者 満六十歳以上の老人の居室を作る人で、所得税がかからない人
△貸付金額 百四十六万円以内
△返済方法 十年の元利均等償還(半年賦)
△申込期限 四月五日(土)
△申込先 役場住民課

交通災害共済

1日1円の……



お知らせ

△共済期間 四月一日～来年三月三十日(中途加入は会費納入の翌日～来年三月三十日)

△見舞金 一人年額三百五十円(中途加入も同じ)

セーラ、Qちゃんなどの絵本250冊が
入りました

村民会館図書室に、新しく幼児用物語、おばけのQ太郎、ポリアンナ物語などがあります。
貸出は、毎週火曜と金曜の午後五時です。一回五冊まで、貸出期間は十日以内です。

(教育委員会)

老人居室整備 資金申込受付



村民会館図書室に、新しく幼児用物語、おばけのQ太郎、ポリアンナ物語などがあります。
貸出は、毎週火曜と金曜の午後五時です。一回五冊まで、貸出期間は十日以内です。

昭和61年度 農業労務賃金

男-6,200円 女-4,800円

期間：61年4月1日～62年3月31日

「雪国の子ら」 演奏会 東日本 フェスティバルで演奏

10年来の伝統“本番に強いからだいじょうぶ”と

メンバーは、現在十六人。児童数が少ないため、三年生から六年生までの児童全員です。一人も欠けることはできませんが、それだけにチームワークは抜群です。

た、フツ素洗口で体に入つたフツ素は大部分が尿といっしょに排泄されます。わずかに残る分は、骨や歯に運ばれて利用され、蓄積して害になることはありません。

このように、フッ素洗口は正しい方法で行われていい限り、安全にむし歯の発生を減らすことができます。

フツ素先のやつかた

「フッ素洗口」のやりかた

いもほんどありません。一回十cc
(保育所は七cc)を使い、洗口後二
十分は、何も飲んだり食べたりで
きません。

ん。父兄のみなさんから同意をいただいて実施するものです。もし希望されない児童の場合は、他の児童といっしょに水だけで洗口します。



子供のむし歯予防のため、今春
から、村内の保育所、小中学校で
週一回、フツ素洗口を行います。
むし歯——“痛い”とか“もの
がかめない”といった直接的なな言葉
のほか、心臓病や胃腸障害、リウ

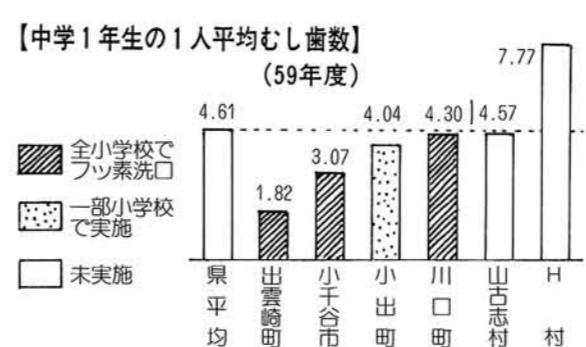
マチ、湿しん、神経痛など全身に病気を及ぼします。とくに、子供の場合は、成長に影響します。
むし歯を予防するため「歯をよくみがきなさい」、あるいは「甘い物をそんなに食べられないけません」

などとよく言いますが、もう一つ、歯の質そのものを良くすることの大切です。この歯質向上に効果が

むし歯予防

フリ 素洗口を
始めます

自然界に広く分布しており、いろんな食品の中にも、微量ですが必ずといっていいほど含まれています。小魚、海草、お茶などに比較的多く、たとえばイワシ百匹には



いる結果をみても、はつきりとその効果が表われています。

フツ素は体に必要な元素ですが、量が過ぎればやはり害になります。フツ素の害には、急性中毒と慢性中毒があります。

急性中毒は、一度に多量にフツ素を飲んだとき、吐き気、嘔吐、腹部不快感などの症状が出ます。しかし、体重一キログラム（体重三十キロなら六十ミリグラム）以上飲んだ場合起ころうです。洗口液一回十cc分のフツ素量は九ミリグラムですから、誤って全部飲んだとしても心配はありません。それに、普通は飲まないで洗口液の九〇ミリリットルは吐き出します。

慢性中毒は、飲料水にフツ素が多く含まれている地域で多く見受けられ、斑状歯や骨硬化症などになります。県内ではフツ素濃度が低いのでだいじょうぶです。ま



3月23日(日)
午後1時30分~3時
村民会館大ホール

富永一朗 (漫画家) 『人生みな恩人』

主催一山古志村商工会 共催一教育委員会
《とみが・いちろう》大正14年京都生まれ。
昭和22年から26年まで小学校教諭。26年上京し、31年ころから「ゴンサン」を皮切りに売れ子漫画家に。35年には、漫画家として初めて週刊誌と専属契約する。代表作には、「チ

ンコロ姐ちゃん」「東京たべある記」「ポンコツあやじ」「せつかちネエヤ」「一朗ミステリー」。
また、テレビ「お笑いマンガ道場」に出演。

*マイクロバス等で送迎します。多数おいでください。(時間はチラシでお知らせします)



囲碁・将棋・かるた・麻雀大会

3月16日(日) 9時~午後3時
村民会館



- 申し込みは3月10日までに、
公民館各分館(小学校)へ
- 昼食持参(とん汁サービスします)

任期満了による県知事選挙は、3月31日(月)に告示、投票日は4月20日(日)と決まりました。これから四年間の新潟県政を担う人を選ぶ選挙です。告示の日から不在者投票も開始されますが、棄権しないで、自分の判断に基づいた一票を投じてください。

お持ちですか
郵便投票証明書

重度の身体障害者で「郵便投票証明書(四年間有効)をお持ちの方は、選挙のとき郵送による在宅投票ができます。

お持ちの方 両下肢もしくは体幹

該当者……▼身体障害者手帳を

局へお申し出ください。

方または有効期間の過ぎた方は、お持ちの方 両下肢もしくは体幹投票ができます。

投票ができます。

次に該当し、まだ証明書のない方、または有効期間の過ぎた方は、お持ちの方 両下肢もしくは体幹投票所へ行つて投票できない人

の障害が一級か二級。心臓・じん臓または呼吸器の障害が一級もしくは三級。▼戦傷病者手帳をお持ちの方 両下肢もしくは体幹の障害が特別項症から第二項症。心臓・じん臓もしくは呼吸器の障害が特別項症から第三項症まで。

投票日に、仕事や旅行などで、投票所へ行つて投票できない人

は、不在者投票をすることができます。

期間 3月31日~4月19日
8時30分~午後5時

場所 役場1階村民相談室
(選管事務室)

出稼ぎや入院中の人には郵送により不在者投票をすることができます。とくに、出稼ぎの人は、投票日と出稼ぎから帰つて来る時期が重なります。帰る日を考えて、投票日に村で投票するか不在者投票をするか、早めに確認してください。

【距離男子】	△四年 (1)五十嵐栄美(虫) (2)小川マリ(東) (3)西原浩子(虫)
【距離女子】	△四年 (1)五十嵐栄美(虫) (2)小川マリ(東) (3)西原浩子(虫)
【距離男子】	△四年 (1)畔上信広(池) (2)佐藤信(虫) (3)五十嵐順(池) △五年 (1)畔上信広(池) (2)松田達也(虫) (3)長島豊(虫) △六年 (1)五十嵐義則(虫) (2)高野政文(竹) (3)畔上吉(池) △七年 (1)虫ヶ谷小A (2)竹沢小A (3)川上雅代(竹) (4)池谷小紀子(東) (5)川上雅代(竹) (6)小川直子(東) (7)鈴木由紀子(東) (8)川上雅代(竹) (9)小川直子(東) (10)鈴木由紀子(東) (11)川上雅代(竹) (12)小川直子(東) (13)鈴木由紀子(東) (14)川上雅代(竹) (15)小川直子(東) (16)鈴木由紀子(東) (17)川上雅代(竹) (18)小川直子(東) (19)鈴木由紀子(東) (20)川上雅代(竹) (21)小川直子(東) (22)鈴木由紀子(東) (23)川上雅代(竹) (24)小川直子(東) (25)鈴木由紀子(東) (26)川上雅代(竹) (27)小川直子(東) (28)鈴木由紀子(東) (29)川上雅代(竹) (30)小川直子(東) (31)鈴木由紀子(東) (32)川上雅代(竹) (33)小川直子(東) (34)鈴木由紀子(東) (35)川上雅代(竹) (36)小川直子(東) (37)鈴木由紀子(東) (38)川上雅代(竹) (39)小川直子(東) (40)鈴木由紀子(東) (41)川上雅代(竹) (42)小川直子(東) (43)鈴木由紀子(東) (44)川上雅代(竹) (45)小川直子(東) (46)鈴木由紀子(東) (47)川上雅代(竹) (48)小川直子(東) (49)鈴木由紀子(東) (50)川上雅代(竹) (51)小川直子(東) (52)鈴木由紀子(東) (53)川上雅代(竹) (54)小川直子(東) (55)鈴木由紀子(東) (56)川上雅代(竹) (57)小川直子(東) (58)鈴木由紀子(東) (59)川上雅代(竹) (60)小川直子(東) (61)鈴木由紀子(東) (62)川上雅代(竹) (63)小川直子(東) (64)鈴木由紀子(東) (65)川上雅代(竹) (66)小川直子(東) (67)鈴木由紀子(東) (68)川上雅代(竹) (69)小川直子(東) (70)鈴木由紀子(東) (71)川上雅代(竹) (72)小川直子(東) (73)鈴木由紀子(東) (74)川上雅代(竹) (75)小川直子(東) (76)鈴木由紀子(東) (77)川上雅代(竹) (78)小川直子(東) (79)鈴木由紀子(東) (80)川上雅代(竹) (81)小川直子(東) (82)鈴木由紀子(東) (83)川上雅代(竹) (84)小川直子(東) (85)鈴木由紀子(東) (86)川上雅代(竹) (87)小川直子(東) (88)鈴木由紀子(東) (89)川上雅代(竹) (90)小川直子(東) (91)鈴木由紀子(東) (92)川上雅代(竹) (93)小川直子(東) (94)鈴木由紀子(東) (95)川上雅代(竹) (96)小川直子(東) (97)鈴木由紀子(東) (98)川上雅代(竹) (99)小川直子(東) (100)鈴木由紀子(東) (101)川上雅代(竹) (102)小川直子(東) (103)鈴木由紀子(東) (104)川上雅代(竹) (105)小川直子(東) (106)鈴木由紀子(東) (107)川上雅代(竹) (108)小川直子(東) (109)鈴木由紀子(東) (110)川上雅代(竹) (111)小川直子(東) (112)鈴木由紀子(東) (113)川上雅代(竹) (114)小川直子(東) (115)鈴木由紀子(東) (116)川上雅代(竹) (117)小川直子(東) (118)鈴木由紀子(東) (119)川上雅代(竹) (120)小川直子(東) (121)鈴木由紀子(東) (122)川上雅代(竹) (123)小川直子(東) (124)鈴木由紀子(東) (125)川上雅代(竹) (126)小川直子(東) (127)鈴木由紀子(東) (128)川上雅代(竹) (129)小川直子(東) (130)鈴木由紀子(東) (131)川上雅代(竹) (132)小川直子(東) (133)鈴木由紀子(東) (134)川上雅代(竹) (135)小川直子(東) (136)鈴木由紀子(東) (137)川上雅代(竹) (138)小川直子(東) (139)鈴木由紀子(東) (140)川上雅代(竹) (141)小川直子(東) (142)鈴木由紀子(東) (143)川上雅代(竹) (144)小川直子(東) (145)鈴木由紀子(東) (146)川上雅代(竹) (147)小川直子(東) (148)鈴木由紀子(東) (149)川上雅代(竹) (150)小川直子(東) (151)鈴木由紀子(東) (152)川上雅代(竹) (153)小川直子(東) (154)鈴木由紀子(東) (155)川上雅代(竹) (156)小川直子(東) (157)鈴木由紀子(東) (158)川上雅代(竹) (159)小川直子(東) (160)鈴木由紀子(東) (161)川上雅代(竹) (162)小川直子(東) (163)鈴木由紀子(東) (164)川上雅代(竹) (165)小川直子(東) (166)鈴木由紀子(東) (167)川上雅代(竹) (168)小川直子(東) (169)鈴木由紀子(東) (170)川上雅代(竹) (171)小川直子(東) (172)鈴木由紀子(東) (173)川上雅代(竹) (174)小川直子(東) (175)鈴木由紀子(東) (176)川上雅代(竹) (177)小川直子(東) (178)鈴木由紀子(東) (179)川上雅代(竹) (180)小川直子(東) (181)鈴木由紀子(東) (182)川上雅代(竹) (183)小川直子(東) (184)鈴木由紀子(東) (185)川上雅代(竹) (186)小川直子(東) (187)鈴木由紀子(東) (188)川上雅代(竹) (189)小川直子(東) (190)鈴木由紀子(東) (191)川上雅代(竹) (192)小川直子(東) (193)鈴木由紀子(東) (194)川上雅代(竹) (195)小川直子(東) (196)鈴木由紀子(東) (197)川上雅代(竹) (198)小川直子(東) (199)鈴木由紀子(東) (200)川上雅代(竹) (201)小川直子(東) (202)鈴木由紀子(東) (203)川上雅代(竹) (204)小川直子(東) (205)鈴木由紀子(東) (206)川上雅代(竹) (207)小川直子(東) (208)鈴木由紀子(東) (209)川上雅代(竹) (210)小川直子(東) (211)鈴木由紀子(東) (212)川上雅代(竹) (213)小川直子(東) (214)鈴木由紀子(東) (215)川上雅代(竹) (216)小川直子(東) (217)鈴木由紀子(東) (218)川上雅代(竹) (219)小川直子(東) (220)鈴木由紀子(東) (221)川上雅代(竹) (222)小川直子(東) (223)鈴木由紀子(東) (224)川上雅代(竹) (225)小川直子(東) (226)鈴木由紀子(東) (227)川上雅代(竹) (228)小川直子(東) (229)鈴木由紀子(東) (230)川上雅代(竹) (231)小川直子(東) (232)鈴木由紀子(東) (233)川上雅代(竹) (234)小川直子(東) (235)鈴木由紀子(東) (236)川上雅代(竹) (237)小川直子(東) (238)鈴木由紀子(東) (239)川上雅代(竹) (240)小川直子(東) (241)鈴木由紀子(東) (242)川上雅代(竹) (243)小川直子(東) (244)鈴木由紀子(東) (245)川上雅代(竹) (246)小川直子(東) (247)鈴木由紀子(東) (248)川上雅代(竹) (249)小川直子(東) (250)鈴木由紀子(東) (251)川上雅代(竹) (252)小川直子(東) (253)鈴木由紀子(東) (254)川上雅代(竹) (255)小川直子(東) (256)鈴木由紀子(東) (257)川上雅代(竹) (258)小川直子(東) (259)鈴木由紀子(東) (260)川上雅代(竹) (261)小川直子(東) (262)鈴木由紀子(東) (263)川上雅代(竹) (264)小川直子(東) (265)鈴木由紀子(東) (266)川上雅代(竹) (267)小川直子(東) (268)鈴木由紀子(東) (269)川上雅代(竹) (270)小川直子(東) (271)鈴木由紀子(東) (272)川上雅代(竹) (273)小川直子(東) (274)鈴木由紀子(東) (275)川上雅代(竹) (276)小川直子(東) (277)鈴木由紀子(東) (278)川上雅代(竹) (279)小川直子(東) (280)鈴木由紀子(東) (281)川上雅代(竹) (282)小川直子(東) (283)鈴木由紀子(東) (284)川上雅代(竹) (285)小川直子(東) (286)鈴木由紀子(東) (287)川上雅代(竹) (288)小川直子(東) (289)鈴木由紀子(東) (290)川上雅代(竹) (291)小川直子(東) (292)鈴木由紀子(東) (293)川上雅代(竹) (294)小川直子(東) (295)鈴木由紀子(東) (296)川上雅代(竹) (297)小川直子(東) (298)鈴木由紀子(東) (299)川上雅代(竹) (300)小川直子(東) (301)鈴木由紀子(東) (302)川上雅代(竹) (303)小川直子(東) (304)鈴木由紀子(東) (305)川上雅代(竹) (306)小川直子(東) (307)鈴木由紀子(東) (308)川上雅代(竹) (309)小川直子(東) (310)鈴木由紀子(東) (311)川上雅代(竹) (312)小川直子(東) (313)鈴木由紀子(東) (314)川上雅代(竹) (315)小川直子(東) (316)鈴木由紀子(東) (317)川上雅代(竹) (318)小川直子(東) (319)鈴木由紀子(東) (320)川上雅代(竹) (321)小川直子(東) (322)鈴木由紀子(東) (323)川上雅代(竹) (324)小川直子(東) (325)鈴木由紀子(東) (326)川上雅代(竹) (327)小川直子(東) (328)鈴木由紀子(東) (329)川上雅代(竹) (330)小川直子(東) (331)鈴木由紀子(東) (332)川上雅代(竹) (333)小川直子(東) (334)鈴木由紀子(東) (335)川上雅代(竹) (336)小川直子(東) (337)鈴木由紀子(東) (338)川上雅代(竹) (339)小川直子(東) (340)鈴木由紀子(東) (341)川上雅代(竹) (342)小川直子(東) (343)鈴木由紀子(東) (344)川上雅代(竹) (345)小川直子(東) (346)鈴木由紀子(東) (347)川上雅代(竹) (348)小川直子(東) (349)鈴木由紀子(東) (350)川上雅代(竹) (351)小川直子(東) (352)鈴木由紀子(東) (353)川上雅代(竹) (354)小川直子(東) (355)鈴木由紀子(東) (356)川上雅代(竹) (357)小川直子(東) (358)鈴木由紀子(東) (359)川上雅代(竹) (360)小川直子(東) (361)鈴木由紀子(東) (362)川上雅代(竹) (363)小川直子(東) (364)鈴木由紀子(東) (365)川上雅代(竹) (366)小川直子(東) (367)鈴木由紀子(東) (368)川上雅代(竹) (369)小川直子(東) (370)鈴木由紀子(東) (371)川上雅代(竹) (372)小川直子(東) (373)鈴木由紀子(東) (374)川上雅代(竹) (375)小川直子(東) (376)鈴木由紀子(東) (377)川上雅代(竹) (378)小川直子(東) (379)鈴木由紀子(東) (380)川上雅代(竹) (381)小川直子(東) (382)鈴木由紀子(東) (383)川上雅代(竹) (384)小川直子(東) (385)鈴木由紀子(東) (386)川上雅代(竹) (387)小川直子(東) (388)鈴木由紀子(東) (389)川上雅代(竹) (390)小川直子(東) (391)鈴木由紀子(東) (392)川上雅代(竹) (393)小川直子(東) (394)鈴木由紀子(東) (395)川上雅代(竹) (396)小川直子(東) (397)鈴木由紀子(東) (398)川上雅代(竹) (399)小川直子(東) (400)鈴木由紀子(東) (401)川上雅代(竹) (402)小川直子(東) (403)鈴木由紀子(東) (404)川上雅代(竹) (405)小川直子(東) (406)鈴木由紀子(東) (407)川上雅代(竹) (408)小川直子(東) (409)鈴木由紀子(東) (410)川上雅代(竹) (411)小川直子(東) (412)鈴木由紀子(東) (413)川上雅代(竹) (414)小川直子(東) (415)鈴木由紀子(東) (416)川上雅代(竹) (417)小川直子(東) (418)鈴木由紀子(東) (419)川上雅代(竹) (420)小川直子(東) (421)鈴木由紀子(東) (422)川上雅代(竹) (423)小川直子(東) (424)鈴木由紀子(東) (425)川上雅代(竹) (426)小川直子(東) (427)鈴木由紀子(東) (428)川上雅代(竹) (429)小川直子(東) (430)鈴木由紀子(東) (431)川上雅代(竹) (432)小川直子(東) (433)鈴木由紀子(東) (434)川上雅代(竹) (435)小川直子(東) (436)鈴木由紀子(東) (437)川上雅代(竹) (438)小川直子(東) (439)鈴木由紀子(東) (440)川上雅代(竹) (441)小川直子(東) (442)鈴木由紀子(東) (443)川上雅代(竹) (444)小川直子(東) (445)鈴木由紀子(東) (446)川上雅代(竹) (447)小川直子(東) (448)鈴木由紀子(東) (449)川上雅代(竹) (450)小川直子(東) (451)鈴木由紀子(東) (452)川上雅代(竹) (453)小川直子(東) (454)鈴木由紀子(東) (455)川上雅代(竹) (456)小川直子(東) (457)鈴木由紀子(東) (458)川上雅代(竹) (459)小川直子(東) (460)鈴木由紀子(東) (461)川上雅代(竹) (462)小川直子(東) (463)鈴木由紀子(東) (464)川上雅代(竹) (465)小川直子(東) (4